

6月7日

七島イのキッズコーナーで読み聞かせ会



大分空港の出発ロビーにこのほどキッズコーナーが完成し、安岐幼稚園の園児が招待されました。安岐町の読み聞かせグループおたまじゃくしの会が紙芝居や絵本を読み始めると、園児たちは真剣な表情で耳を傾けていました。

大分航空ターミナル㈱の担当者は、「国東市特産の七島イを使った畳とすべり台を設置し、くつろぎの場を提供したい。利用者の評判も良く、今後も子どもを対象にした読み聞かせ会を開催していく」と話しています。

子どももホタルも乱舞 武蔵町ホタルまつり

武蔵町麻田の報恩寺公園で6月8日（土）、「第16回武蔵町ホタルまつり」が、武蔵町ホタルを育てる会（平野正義会長）主催で開催されました。夕方から始まったステージイベントでは、武溪保育所や武蔵西小学校の子どもたちが踊りや歌を披露。TOMOダンススクールは迫力満点のダンスメドレーで会場を沸かせました。午後8時からはホタル鑑賞会。武蔵川沿いに乱舞する無数のホタルを、観客たちはじっくりと楽しみました。

6月8日



6月9日

新病院で初の災害訓練



6月9日（日）、国東市民病院で大規模地震を想定した災害訓練が行われました。訓練は、病院内に設置された災害対策本部の指揮のもと、医師や看護師ら約200人が連携を取り、次々と搬送される負傷者を治療するものです。国東高校JRCのメンバーも模擬患者役で参加し、緊迫感あふれる訓練となりました。小川芳明副院長は、「訓練の反省をふまえ災害マニュアルの見直しを図り、災害拠点病院としての役割を果たしたい」と話しています。

安全で安心な美味しいお米 「献穀斎田御田植式」

6月15日（土）、今年の献穀主である安岐町明治の江口重利さんの水田で、献穀斎田御田植式が行われました。

この行事は、11月に皇居である収穫祭「新嘗祭」に献上する稲苗を植えるもので、県や市の関係者をはじめ、農協や地元のみなさんが参加。神事に続き、雨の降る中、早乙女姿の安岐中央小学校児童らが一株ずつ丁寧に田植えを行いました。江口さんは「これまでいろいろと工夫して農業に取り組んできました。美味しいお米を献上できるよう精一杯がんばります」と話していました。

6月15日

